I-O DATA

USB接続
SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ/MultiMediaCard/ｽﾏｰﾄﾒﾃﾞｨｱ
リーダライタ

USB-SSMRW

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

74283-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- 東芝オーディオマネージャー、SD Formatter は株式会社東芝の商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

USB-SSMRW 取扱説明書
2000.Oct.4 74283-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町３丁目１０番地

© 2000 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

ここにＶｅｒシールをお貼りください

Ｖｅｒシール

安全のために必ずお守りください

■ この「安全のために必ずお守りください」は、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただく内容を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告及び注意事項

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） **「発火注意」を表す絵表示**

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） **「分解禁止」を表す絵表示**

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） **「電源プラグを抜く」を表す絵表示**

警告

電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

万一異常が発生した場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。

分解禁止

本製品を修理・改造・分解しないでください。

火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。

発火注意

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

厳守

本製品の取り付け、取り外しの際は、必ず本書で、取り付け取り外し方法をご確認ください。

間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

⚠ 注意

注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。

故障の原因になることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●腐食性ガス雰囲気中（$C I_2$、$H_2 S$、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所

禁止

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●そばで飲食・喫煙などをしない

注意

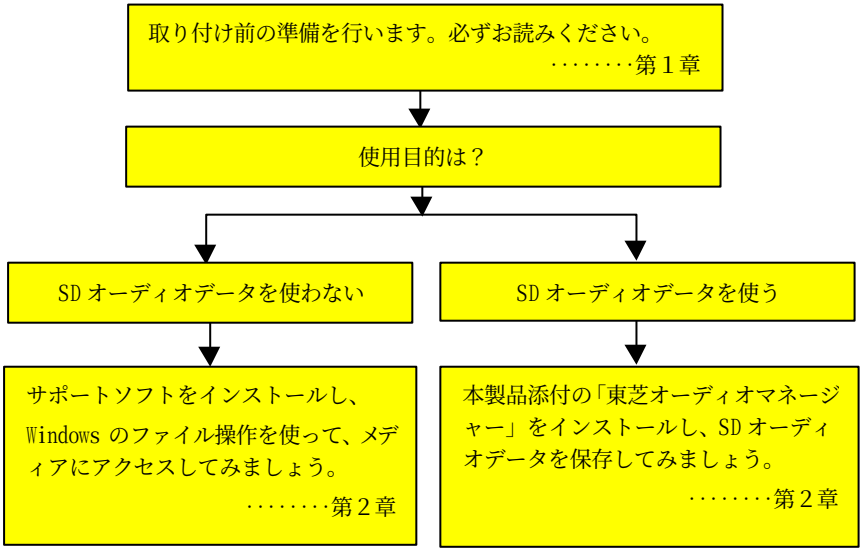
本製品は一般オフィスや家庭の OA 機器ないしホビー用途の製品として設計されていますので、一般機器より高い信頼性が要求される用途や、医療機器のような極めて高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

はじめに

このたびは、USB 接続 SD メモリーカード／MultiMediaCard／スマートメディア リーダライタ「USB-SSMRW」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

本書の見方

以下のフローに沿って、必要な箇所をお読みください。



本書での呼び方

呼び方	意　味
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System および Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Edition の総称

安全のために必ずお守りください……i
はじめに……iv
目次……v
本製品のご紹介……vii

1 ご使用になる前に

必ずお読みください

箱を開けたら……2
対応している機種とOS……4
注意していただきたいこと……6

2 Windows 98 で使うには

インストール編

必ずお読みください

インストールするには……11
インストール終了後の確認……29
インストールした情報を削除するには……32

使用編

基本的な使い方……36
メディアにアクセスする……41
SD オーディオデータを使う……42
フォーマットする……53

3 付　録

困ったときには＜目次＞ …… 60
困ったときには …… 61
ハードウェア仕様 …… 67
用語解説 …… 68

サポートセンターへのお問い合わせ……70
サポートソフトウェアのバージョンアップ……71
保証について……72
修理について……73

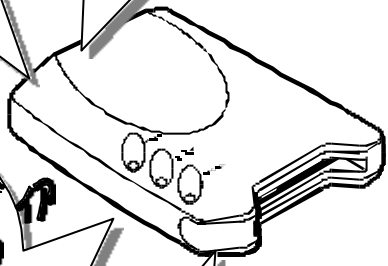
本製品のご紹介

USB接続だから簡単接続・外部電源不要

USB 対応で、パソコンを起動したまま抜き差しができる PnP、HotPlug 対応。外部電源が不要なので AC アダプタの配線やコンセントが要りません。
不要なときには USB コネクタを抜いておくこともでき、再接続時は USB コネクタを差し込むだけです。

小型・軽量 モバイルにも最適

小型・軽量で、ノートパソコンと一緒に持ち運ぶときにぴったりです。



SDメモリーカード、MMC、スマートメディアの３つに対応したアダプタ

オーディオプレーヤーやデジタルスチルカメラなどに使われているメディアのうち、SD メモリーカード、MMC（マルチメディアカード）、スマートメディアの３種類に対応したアダプタ。１つの挿入口に３種類のメディアを挿入できる「３in１スロット」を採用（同時使用は不可）。様々なマルチメディア機器に対応できます。また、フロッピーディスクより大容量のリムーバブルドライブとして使用することもできます。

SDオーディオ対応（著作権保護機能付き）

添付の「東芝オーディオマネージャー」を使えば、SDMI 規格（著作権保護の規格）に準拠した SD オーディオプレーヤーで再生できる音楽データを SD メモリーカードに保存することができます。

1 ご使用になる前に

この章では、本製品をご使用になる上で必要となる事項を説明しますので、最初に必ずお読みください。

P2　箱を開けたら

箱の中に入っているものを確認してください。また、ユーザー登録の方法を説明してありますので、必ず、登録をお願いします。

P4　対応している機種とＯＳ

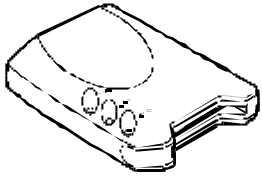
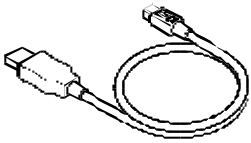
対応機種や対応OSについて説明します。お取り付けになる前に、ご使用のパソコンがこれらの条件を満たしているか、確認してください。

P6　注意していただきたいこと

取り付け時や使用時の注意点を説明しています。必ずお読みになり、安全で快適にご使用ください。

箱を開けたら

中身を確認してください

内容物	詳細	個数
USB 接続 SD メモリーカード/MultiMediaCard/スマートメディア リーダライタ		1台
専用 USB ケーブル	ケーブル長約 50cm （A コネクタ⇔ミニ B コネクタ） 	1本
サポートソフト	USB-SSMRW サポートソフト CD-ROM ディスク	1枚
その他	取扱説明書（本書）	1冊
	ハードウェア保証書	1枚
	ユーザー登録カード	1枚
	Ver シール	1枚
	ハードウェアシリアル No.シール	1枚

万が一、不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

注意！

箱･梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご使用ください。

ユーザー登録を行ってください

弊社のユーザーサポートはユーザー登録を行った方のみが対象となります。
お買い上げいただいた製品ごとに以下の手順で必ず登録してください。

1 添付のVerシールを貼ってください。

ユーザー登録カード、本書の巻末に貼ってください。

2 添付のハードウェアシリアルNo.シールを貼ってください。

ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

3 ●オンライン登録する場合（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ http://www.iodata.co.jp/）

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

I-O DATA ホームページに「オンライン・ユーザー登録」ボタンが用意されています。このボタンをクリックするとオンライン登録の案内が表示されますので、画面の表示にしたがって必要事項を入力して、ユーザー登録を行ってください。

※ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

●ハガキで登録する場合

必要事項をご記入の上、弊社まで必ずご返送ください。

注意！

ユーザー登録の際、必要事項のご記入もれ（ユーザー登録カードの場合、必要なシールの貼り忘れ）があった場合は、ユーザー登録できませんので、必ずご確認ください。

対応している機種とＯＳ

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。ご使用の機種や環境を再度ご確認ください。
本製品に添付されている「東芝オーディオマネージャー」を使用する場合は、次ページの動作環境も併せて確認してください。

■本製品の動作環境■

対応機種	● NEC PC98-NX シリーズ ● DOS/V マシン※1
対応 OS（日本語版）	Windows 98（Second Edition 含む）
CD-ROM	インストール時に必要
USB ポート	本製品接続時に１つ必要（A タイプ）
対応メディア	● SD メモリーカード（8MB～64MB） ● マルチメディアカード（4MB～32MB） ● スマートメディア（3.3V/4MB～64MB） ※ID 付きスマートメディアの ID 機能には非対応

※1 COMPAQ PRESARIO 5160 には対応しておりません。

注意！

1. **ご利用の環境によっては、USB ハブに接続してご使用になると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体のＵＳＢ ポートに接続してお使いください。**
2. **ご使用のパソコンによっては、スタンバイ機能やサスペンド機能が正常に動作しない機種もあります。その場合にはスタンバイ機能やサスペンド機能は使用しないでください。**
3. **スマートメディアは3.3V のみ対応しております。5.0V のメディアは使用できませんので、メディアをお確かめください。**
4. **著作権者に無断で、販売や配布など第三者に便宜を図る目的で、音楽データを作成することは違法です。また、個人で楽しむ場合のほかは、音楽ファイル・音声ファイル・音楽ＣＤなどの複製、無料有料を問わずの配布、インターネットへの掲載は、著作権法や国際条約上、固く禁じられています。**

■東芝オーディオマネージャーの動作環境■

対応機種	Pentium MMX 233MHz 以上 （PentiumⅡ 300MHz 以上を推奨）
メモリ	32MB（64MB 以上を推奨）
対応 OS（日本語版）	Windows 98（Second Edition 含む） ※Windows 95/3.1 からアップグレードした Windows 98 での動作は保証できません
ハードディスク	インストールに 10MB の空き容量が必要
ブラウザ	オンラインヘルプの表示に必要 Internet Explorer 4.0 以降
取り込み可能なファイル形式	● MP3 ファイル ● WAVE ファイル
対応 CD-ROM ドライブ	デジタルオーディオ抽出可能なドライブ
対応メディア	SD メモリーカードのみ

注意！

1. **本ソフトウェアを使用する場合は、SDMI（Secure Digital Music Initiative）の取り決めにより、著作権保護のための利用制限があります。7 ページ【著作権保護の注意事項】および42 ページ【SD オーディオデータを使う前に】を必ずお読みになり、利用制限内でお楽しみください。**
2. **動作確認済みのCD-ROM ドライブの最新情報は、下記のホームページで公開しております。**

www2.toshiba.co.jp/mobileav

注意していただきたいこと

本製品は非常に精密にできておりますので、お取り扱いに際しては十分ご注意ください。

⚠ 注意

本製品の接続中は、以下の注意事項を守らないと使用者が**けが**をしたり**物的損害**を受けることがあります。

- **Access ランプ点灯中は絶対にメディアを抜かない。**

  メディアに記録されている内容が消えたり、メディアが損傷する原因となります。

- **Access ランプ点灯中は絶対に USB ケーブルを抜かない。**

  本製品が故障したり、メディアに記録されている内容が消えたり、メディアが損傷する原因となります。

- **メディアを挿入するときは、向きや挿入位置を確認する。**

  本製品はメディアの裏面を上にして挿入します。また、挿入位置はメディアによって異なります。使用前に 36 ページ【基本的な使い方】を必ずお読みください。間違えた取り扱いをすると、本製品が故障したり、メディアが損傷する原因となります。

- **本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。**

  この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

著作権保護のための注意事項

音楽データを取り扱うときは、著作権保護の立場から、SDMI(Secure Digital Music Initiative)などの取り決めがあります。以下の注意事項をお守りください。

● 第三者に便宜を図る目的で音楽データを作成しない。

著作権者に無断で、販売や配布など第三者に便宜を図る目的で、音楽データを作成することは違法です。
また、個人で楽しむ場合のほかは、音楽ファイル・音声ファイル・音楽ＣＤなどの複製、無料有料を問わずの配布、インターネットへの掲載は、著作権法や国際条約上、固く禁じられています。

● SD オーディオデータの利用制限を守る。

SD メモリーカードに SD オーディオデータを録音したり、録音した曲を削除する場合には、SDMI の取り決めにより、利用制限があります（43 ページ【SD オーディオデータを使うための注意事項】参照）。利用制限内でお楽しみください。

● 著作権保護により、自由に録音できない音楽データもあります。

コピー制限が記録されている音楽データや、DVD オーディオ機器を利用して録音した音楽データの場合は、本製品を使ってメディアに録音できない場合があります。

● 利用方法が決められた音楽データは、その方法を守る。

音楽データの著作権者やサービス事業者が決めた利用方法がある場合は、その方法にしたがって、ご利用ください。

その他の留意事項

- ご使用のパソコンによっては、スタンバイ機能やサスペンド機能が正常に動作しない機種もあります。その場合にはスタンバイ機能やサスペンド機能は使用しないでください。
- 再起動後、正常に認識されない場合は、USB コネクタを抜いて、接続し直してください。
- 本製品を複数台同時に使用しないでください。
  複数台同時に接続した場合には対応しておりません。
- ご利用の環境によっては USB ハブに接続してご使用になると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してお使いください。
- デフラグなどのディスク最適化ツールはなるべく使わないでください。メディアの書き込み可能回数が著しく低下します。
- メディア内のデータは万一に備えて定期的にバックアップを取ることをおすすめします。
- 本製品の使用によって生じたデータの消失・破損は、弊社では責任は負いかねます。ご了承ください。

2 Windows 98 で使うには

この章では、本製品のインストールから使用方法までを説明します。

インストール編（必須）

P11　インストールするには

使用目的によって、インストール方法が異なります。必要なページを参照してください。

- SD オーディオデータを使わない場合
  【サポートソフトのインストール】12 ページ
- SD オーディオデータを使う場合
  【東芝オーディオマネージャーのインストール】21 ページ

P29　インストール終了後の確認

正しくインストールできたかどうかの確認を行います。
どちらのインストール方法を行ったときでも、同じ手順です。

P32　インストールした情報を削除するには

本製品の使用を中止したり、再インストールするときには、インストールした情報を削除します。ここではその方法を説明します。
インストールした方法によって、必要なページを参照してください。

- サポートソフトをインストールした場合
  【サポートソフトのアンインストール】32 ページ
- 東芝オーディオマネージャーをインストールした場合
  【東芝オーディオマネージャーのアンインストール】34 ページ

メディアの出し入れ方法や注意事項、各種メディアをアクセスする方法など、USB-SSMRW を活用する方法を説明します。

P36　基本的な使い方

USB-SSMRW の取り外し、メディアの出し入れ、およびその際の注意事項などを説明します。必ずお読みください。

P41　メディアにアクセスする

本製品に挿入したメディアには、Windows のファイル操作を使って簡単にアクセスできます。
ただし、SD オーディオデータは、Windows のファイル操作ではコピーできません。

P42　SD オーディオデータを使う

SD オーディオデータとは、SD メモリーカードに対応したオーディオプレーヤーで再生できる音楽データのことです。
ここでは本製品添付の「東芝オーディオマネージャー」を使って、音楽 CD から SD オーディオデータを作成し、SD メモリーカードに保存する方法を説明します。
SD オーディオデータは著作権保護の取り決めである SDMI 規格に準拠しており、Windows のファイルコピー操作では保存できません。また、SD オーディオデータは SD メモリーカード専用です。MMC やスマートメディアには保存できません。

P53　フォーマットする

メディアをオーディオプレーヤーなど AV 機器で使用する場合、フォーマットは AV 機器側で行う必要があります。メディアをパソコンのみで使用する場合で、特にフォーマットが必要な場合は、このページを参照してください。

《インストール編》
インストールするには

本製品は、SD オーディオデータを使うかどうかによって、インストール方法が違います。必要なページを参照してください。

参考

SD オーディオデータとは SD メモリーカードに対応したオーディオプレーヤーで再生できる音楽データのことです。SD オーディオデータは著作権保護の取り決めである SDMI 規格に準拠しており、Windows のファイルコピー操作では保存できません。SD オーディオデータを使うには、本製品添付の「東芝オーディオマネージャー」をインストールする必要があります。

■SD オーディオデータを使わない場合
【サポートソフトのインストール】（次ページ）参照

USB ドライバだけをインストールします。インストール後は、Windows のファイル操作で、メディアにアクセスすることができます。SD メモリーカード、マルチメディアカード、スマートメディアのいずれのメディアでも使用することができます。

■SD オーディオデータを使う場合
【東芝オーディオマネージャーのインストール】（21 ページ）参照

本製品添付の「東芝オーディオマネージャー」および USB ドライバをインストールします。SD オーディオデータを使うには、必ず「東芝オーディオマネージャー」をインストールしてください。

このインストールを行った場合でも、SD オーディオデータ以外であれば、SD メモリーカード、マルチメディアカード、スマートメディアのいずれのメディアに対しても Windows のファイル操作でアクセスできます。

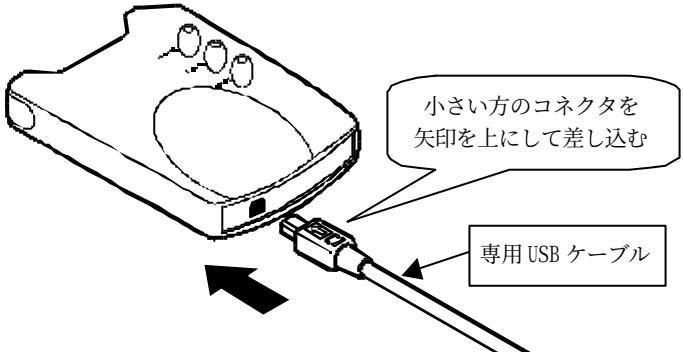
■SD オーディオデータを使わない場合

サポートソフトのインストール

ここでは、SD オーディオデータを使用しない場合のインストール方法を説明します。SD オーディオデータを使用する場合は、インストール方法が異なります。21 ページ【東芝オーディオマネージャーのインストール】を参照してください。

本製品背面の USB コネクタに、専用 USB ケーブルの小さい方のコネクタを差し込みます。

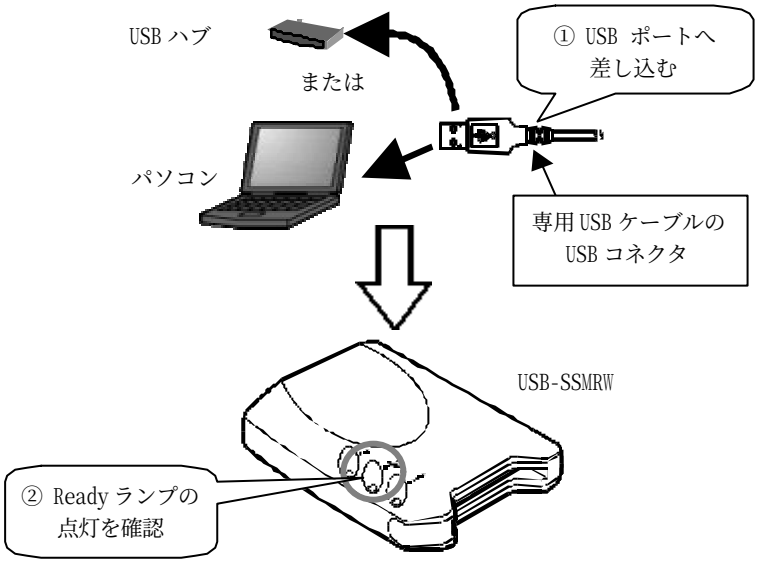
専用 USB ケーブルの両端に付いているコネクタの形状は違います。小さい方のコネクタを差し込んでください。また、差し込む向きも決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタやその向きを確認してください。



2 Windows を起動し、パソコン（または USB ハブ）の USB ポートに、専用 USB ケーブルの USB コネクタを差し込みます。

USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。

USB コネクタを最後まできちんと差し込むと、USB-SSMRW の Ready ランプが点灯するので、確認してください。



注意！

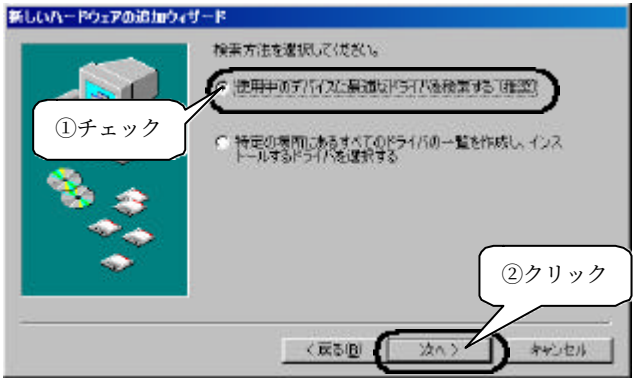
1. **パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書をご参照ください。**
2. **ご利用の環境によっては、USB ハブに接続してご使用になると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。**

3 しばらくして下記の画面が表示されたら、「USB 互換デバイス」（または「不明のデバイス」）と表示されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。

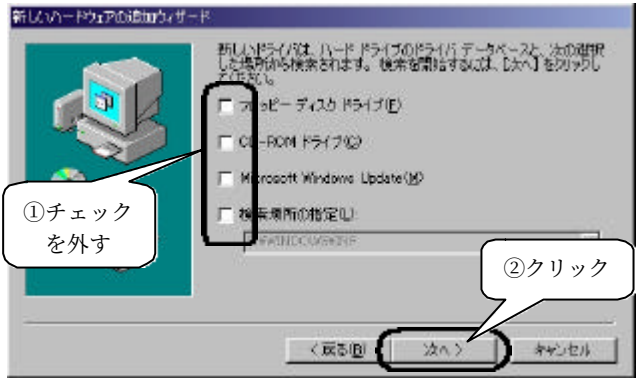
この画面が表示されない場合は…

「困ったときには」61 ページをご参照ください。

4 「使用中のデバイスに…」をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



5 すべてのチェックを外して、[次へ]ボタンをクリックします。



6 [次へ]ボタンをクリックします。

注意！

Windows 98 のCD-ROM が要求された場合は画面の指示に従ってください。

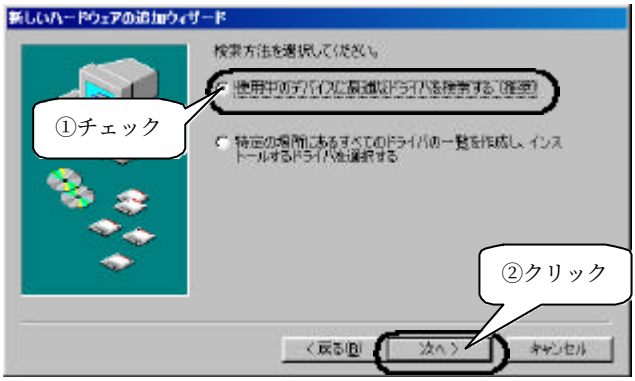
- お使いのパソコンがプレインストール版の場合
  ファイルコピー画面で、C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS と指定してください。
- お使いのパソコンがプレインストール版でない場合
  Windows 98 のCD-ROM ディスクを挿入し、ファイルコピー画面で、CD-ROM ドライブの Win98 フォルダを指定してください。

7 しばらくして下記の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

8 しばらくすると下記の画面が表示されます。「USB SD Card Adapter」と表示されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。

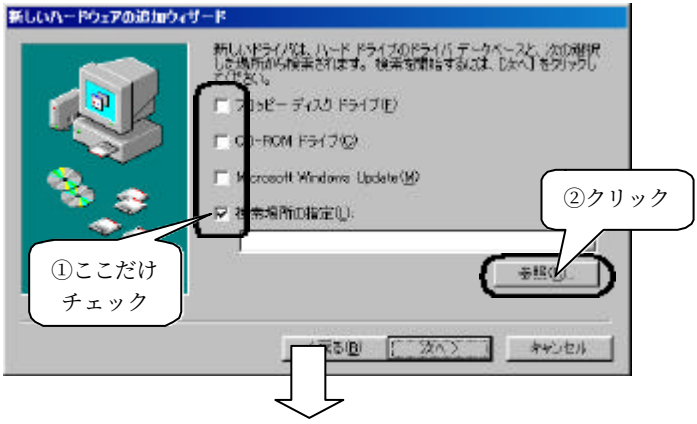
※ご使用の環境によっては「不明なデバイス」と表示されます。

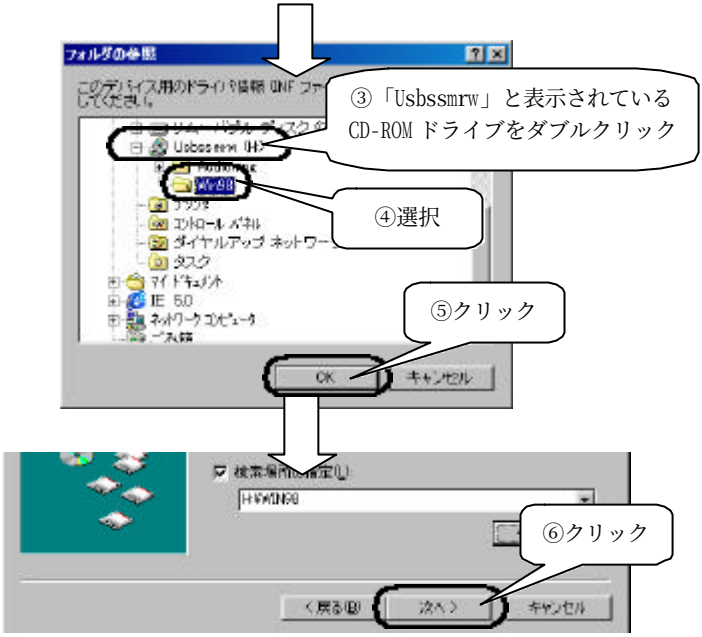
9 「使用中のデバイスに…」をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



10 「USB-SSMRW サポートソフト」ディスクを CD-ROM ドライブにセットします。

11 「検索場所の指定」のみをチェックして、[参照]ボタンをクリックします。
サポートソフトの Win98 フォルダを指定後、[次へ]ボタンをクリックします。





（CD-ROM ドライブが H ドライブの場合）

12 **下記の画面が表示されたら、「I-O DATA USB-SSMRW Control Driver」と表示されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。**

13 しばらくして下記の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

14 もう１度、手順 *8* と同じ画面が表示されるので、下記の画面が表示されるまで、[次へ]ボタンをクリックしてください。
下記の画面が表示されたら、「I-O DATA USB-SSMRW Storage Driver」と表示されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。

15 しばらくして下記の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

これでインストールは終了です。
29 ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

■SD オーディオデータを使う場合

東芝オーディオマネージャーのインストール

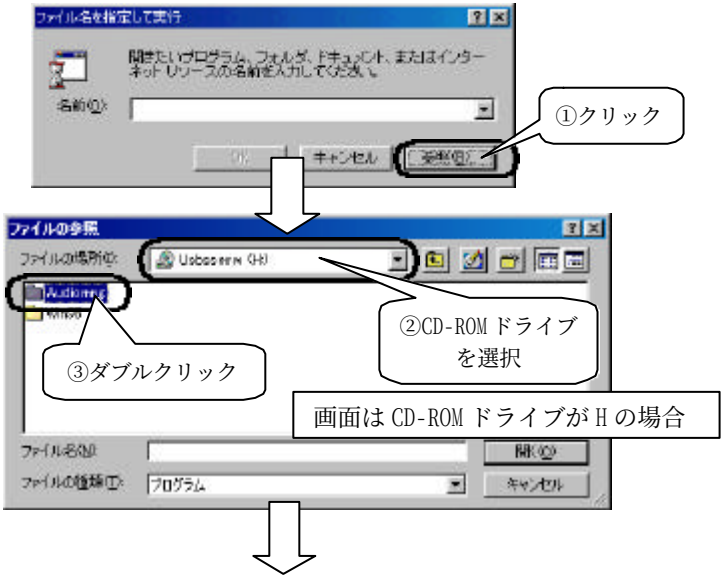
ここでは、SD オーディオデータを使用する場合のインストール方法を説明します。SD オーディオデータを使用しない場合は、12 ページからのインストールが終わったら、29 ページ【インストール終了後の確認】へ進んでください。

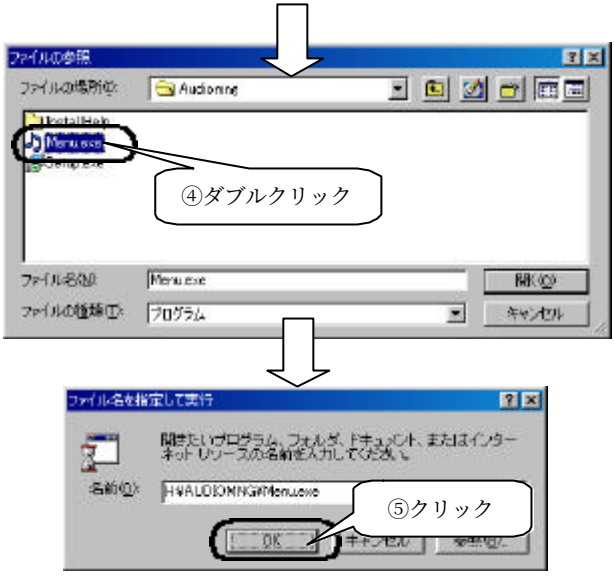
指示があるまで、本製品をパソコンに接続しないでください。

1 **「USB-SSMRW サポートソフト」ディスクを CD-ROM ドライブにセットします。**

2 **[スタート]→[ファイル名を指定して実行]を開きます。**

3 **[参照]ボタンをクリックします。**
CD-ROM ドライブの Audiomng フォルダにある Menu.exe を選択後、[OK]ボタンをクリックします。





（CD-ROM ドライブが H ドライブの場合の例）

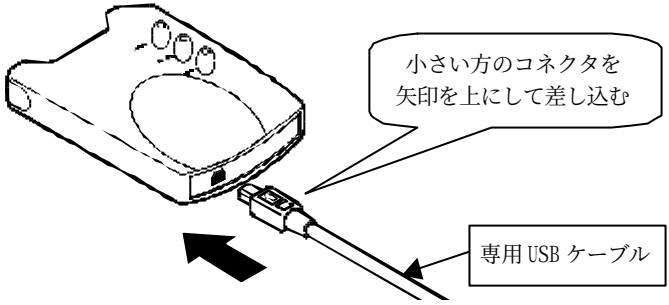
4 [AUDIO MANAGER]ボタンをクリックします。

5 [次へ]ボタンをクリックして、インストールを開始します。画面の指示にしたがって、インストールを進めてください。

6 [はい、今すぐコンピュータを再起動します]をチェックして、[完了]ボタンをクリックします。

7 本製品背面の USB コネクタに、専用 USB ケーブルの小さい方のコネクタを差し込みます。

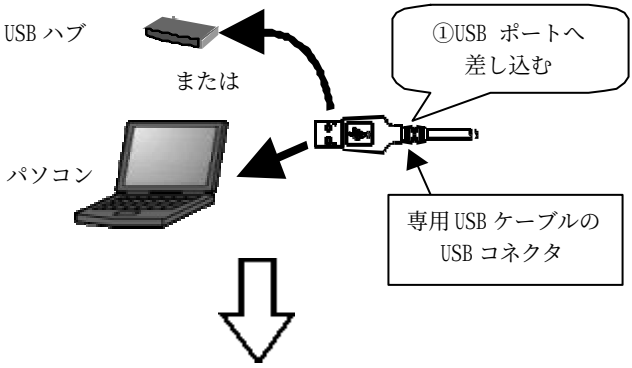
専用 USB ケーブルの両端に付いているコネクタの形状は違います。小さい方のコネクタを差し込んでください。また、差し込む向きも決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタやその向きを確認してください。

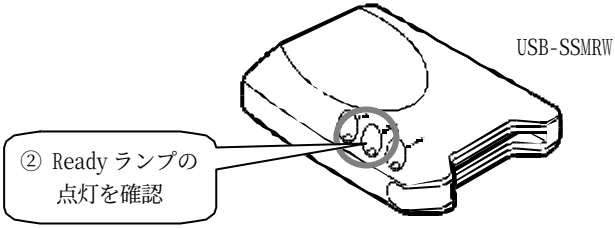


8 Windows が再起動したら、パソコン（または USB ハブ）の USB ポートに、専用 USB ケーブルの USB コネクタを差し込みます。

USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。

USB コネクタを最後まできちんと差し込むと、USB-SSMRW の Ready ランプが点灯するので、確認してください。





注意！

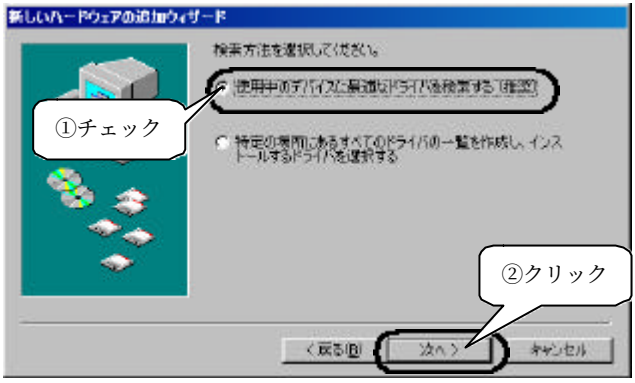
1. **パソコン（またはUSB ハブ）のUSB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書をご参照ください。**
2. **ご利用の環境によっては、USB ハブに接続してご使用になると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体のUSB ポートに接続してください。**

9 しばらくして下記の画面が表示されたら、「USB 互換デバイス」（または「不明のデバイス」）と表示されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。

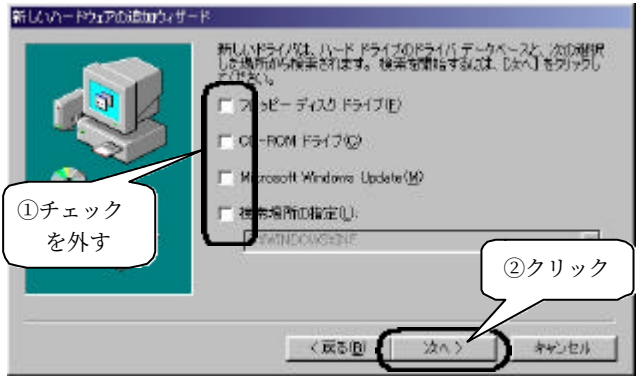
この画面が表示されない場合は…

「困ったときには」61 ページをご参照ください。

10 「使用中のデバイスに…」をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



11 すべてのチェックを外して、[次へ]ボタンをクリックします。



12 [次へ]ボタンをクリックします。

注意！

Windows 98 のCD-ROM が要求された場合は画面の指示に従ってください。

- お使いのパソコンがプレインストール版の場合
  ファイルコピー画面で、C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS と指定してください。
- お使いのパソコンがプレインストール版でない場合
  Windows 98 のCD-ROM ディスクを挿入し、ファイルコピー画面で、CD-ROM ドライブの Win98 フォルダを指定してください。

13 しばらくして下記の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

これで、東芝オーディオマネージャーおよび、必要な USB ドライバのインストールが終了しました。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

《インストール編》
インストール終了後の確認

インストールが終了したら、パソコンが USB-SSMRW を正しく認識したかどうかの確認を行います。

1 [マイ コンピュータ]を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。

2 [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[種類別に表示]をクリックします。

3 「ユニバーサル シリアルバス コントローラ」をダブルクリックして、下記の３つが表示されていることを確認します。

- I-O DATA USB-SSMRW Control Driver
- I-O DATA USB-SSMRW Storage Driver
- USB 互換デバイス

３つが表示されない、
または、先頭に「！」マークが
付いている場合は…

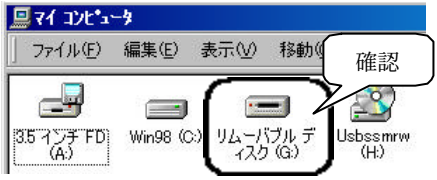
「困ったときには」62 ページ
をご参照ください。

4 [OK]ボタンをクリックして、「システムのプロパティ」画面を閉じます。

5 [マイ コンピュータ]をダブルクリックします。

6 「リムーバブルディスク」が追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。



USB-SSMRW が G ドライブに割り当てられた場合の例

リムーバブルディスクが
表示されない場合は…

「困ったときには」63 ページ
をご参照ください。

どのリムーバブルディスクが
USB-SSMRW なのかが判別できない場合は…

「困ったときには」63 ページ
をご参照ください。

注意！

本製品をインストールした後（接続中）は、本製品以外のディスクドライブやCD-ROMドライブのドライブ名が変わる場合があります。ご注意ください。

これで、USB-SSMRW がパソコンに正しく認識され、本製品が使用できることが確認できました。
１度これらのインストールを行えば、今後は USB-SSMRW の USB コネクタを差し込むだけで使えるようになります。USB-SSMRW を使わないときは、メディア取り出しを確認後、USB-SSMRW を取り外しておけば、USB コネクタを有効に使用できます。

36 ページからの「使用編」をよくお読みの上、ご使用ください。

《インストール編》
インストールした情報を削除するには

本製品の使用を中止する場合や、再インストールしたい場合は、インストールした情報を削除する必要があります。ここでは、その方法を説明します。
インストールした内容によって、削除方法が異なりますので、必要なページを参照してください。

- サポートソフトをインストールした場合：下記参照
- 東芝オーディオマネージャーをインストールした場合：34 ページ参照

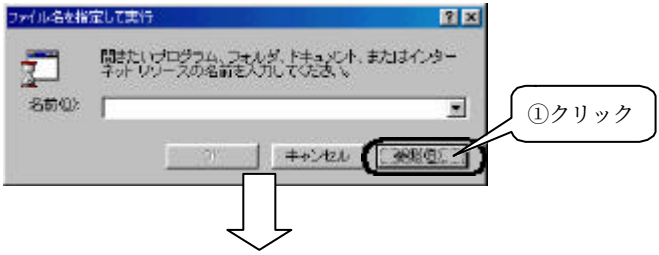
サポートソフトのアンインストール

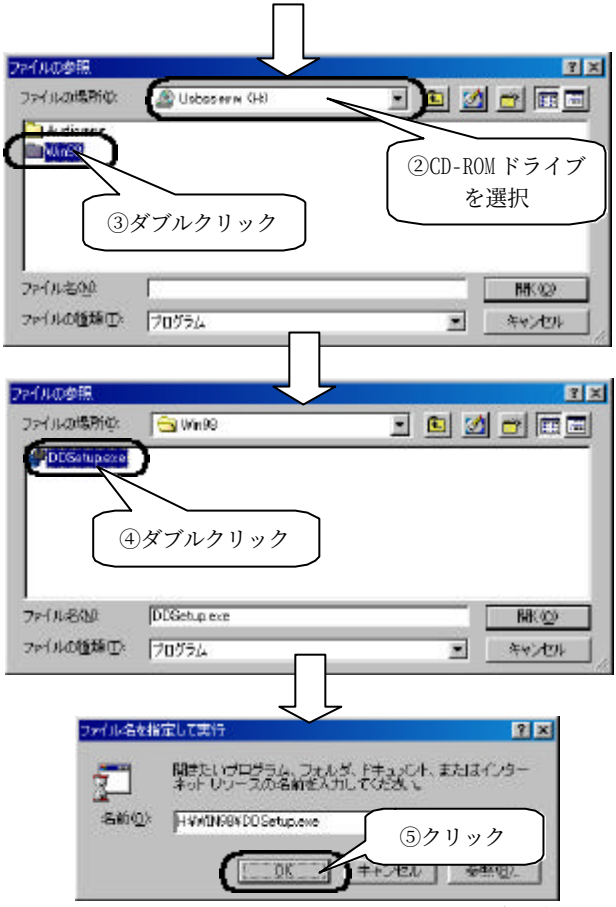
1 **USB-SSMRW をパソコンから取り外します。**

2 **「USB-SSMRW サポートソフト」ディスクを CD-ROM ドライブにセットします。**

3 **[スタート]→[ファイル名を指定して実行]を開きます。**

4 **[参照]ボタンをクリックします。**
CD-ROM ドライブの Win98 フォルダにある DDSetup.exe を選択後、[OK]ボタンをクリックします。





CD-ROM ドライブが H ドライブの場合の例

5 画面の指示に従って、処理を進めてください。最後に[はい]ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。

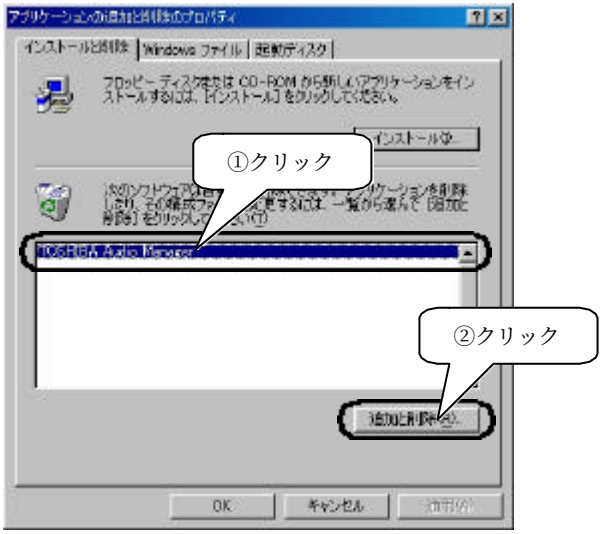
東芝オーディオマネージャーのアンインストール

東芝オーディオマネージャーおよびUSBドライバを同時に削除します。
東芝オーディオマネージャーをアンインストールするときは、USB-SSMRWを接続した状態で行う必要があります。

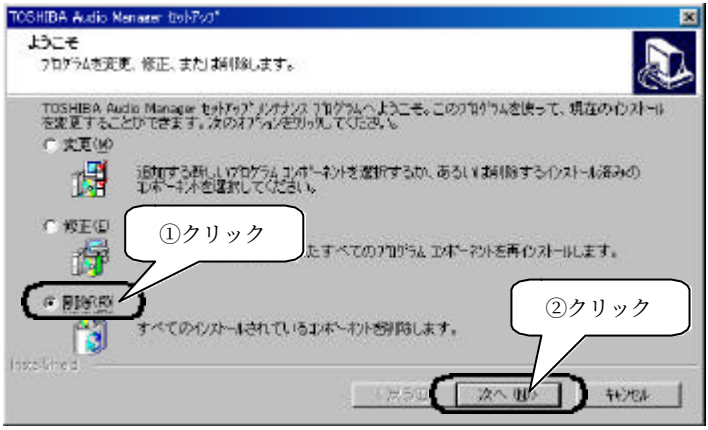
1 USB-SSMRWをパソコンに取り付けます。

2 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]から、[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。

3 [TOSHIBA Audio Manager]を選び、[追加と削除]ボタンをクリックします。

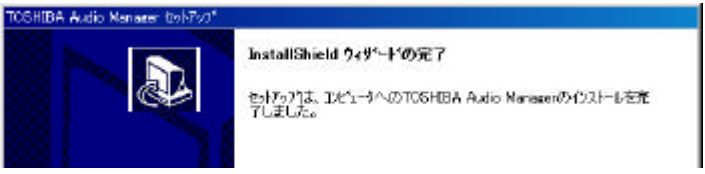


4 [削除]をクリックし、[次へ]ボタンをクリックします。



5 USB-SSMRW が接続されていることを確認して、[OK]ボタンをクリックします。

6 下記の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。USB-SSMRW をパソコンから取り外してください。



《使用編》
基本的な使い方

本製品をパソコンに接続する（13 ページ参照）

本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込んでください。パソコンに電源が入っている状態でも可能です。

↓

メディアを入れる

SD メモリーカード、MMC の場合：次ページ参照
スマートメディアの場合：39 ページ参照

本製品のスロットに挿入したいメディアを入れます。

↓

メディアにアクセスする（41、42 ページ参照）

本書では次の２つの方法を説明します。必要なページをお読みください。

- Windows のファイル操作を使ってメディアにアクセスする方法
- 「東芝オーディオマネージャー」を使って SD メモリーカードに SD オーディオデータを保存する方法

↓

メディアを抜く

SD メモリーカード、MMC の場合：38 ページ参照
スマートメディアの場合：40 ページ参照

本製品の Access ランプが消灯していることを確認してから、メディアを抜きます。

↓

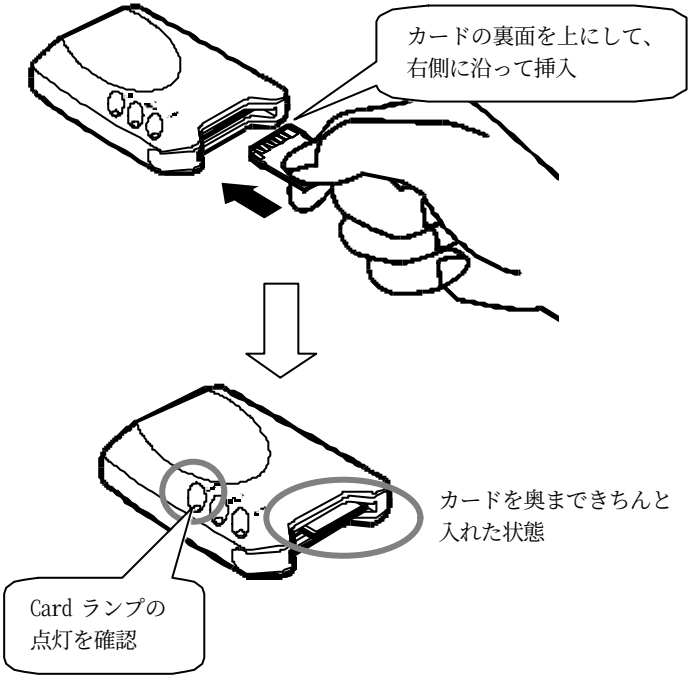
本製品を取り外す

メディアが抜いてあることを確認してから、パソコンの USB ポートから、USB コネクタを抜いてください。パソコンの電源が入っている状態でも可能です。
USB ポートを他の USB 機器で使用しない場合は、取り外す必要はありません。

SD メモリーカード、MMC の出し入れ

■メディアを入れる■

<u>カードの裏面を上にして（ラベル面が下で隅が切れている方が奥）、挿入口の右側に沿って挿入します。</u>挿入口に対して水平に、手で最後まで押し込んでください。Card ランプが点灯することを確認してください。

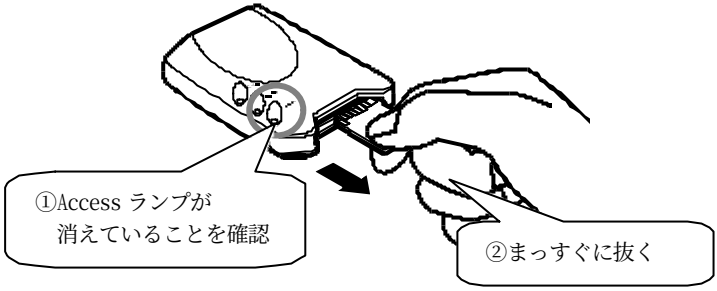


注意！

メディアを挿入する場合は、必ず、メディアの向きと挿入位置を確認してください。間違えた方法で無理に挿入すると、メディアが損傷したり、本製品が故障する可能性があります。

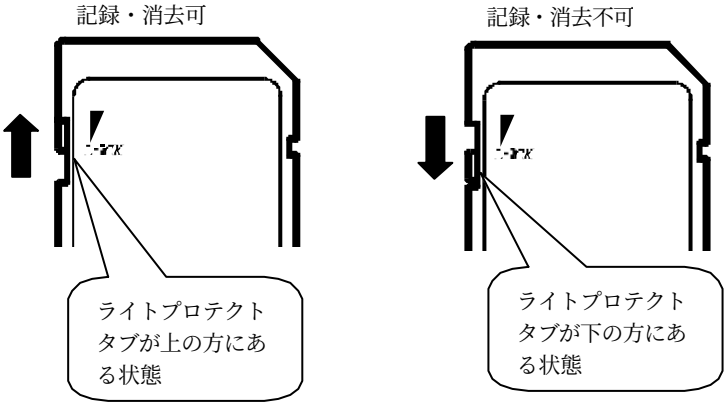
■メディアを抜く■

1. Access ランプが消灯していることを確認します。
2. 指でメディアの先端をつまみ、まっすぐに抜いてください。



■SD メモリーカードの誤消去防止■

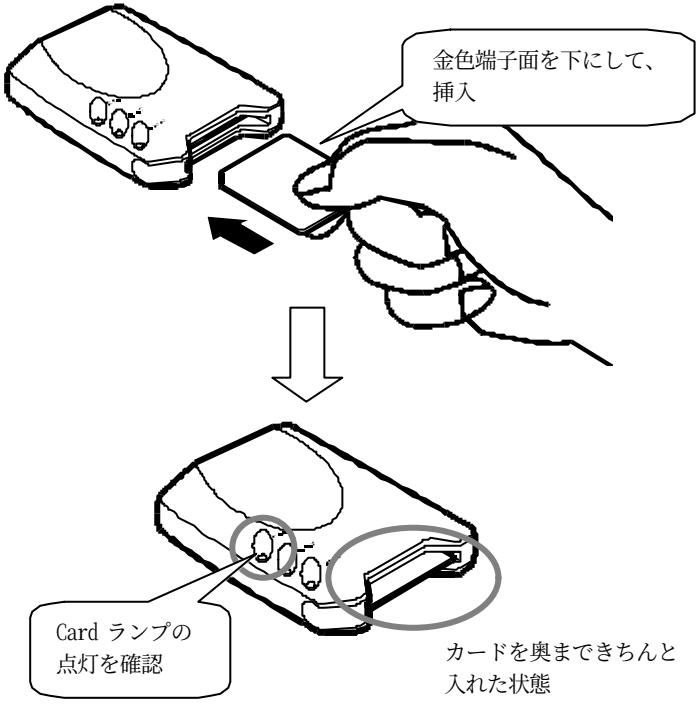
SD メモリーカードには、大切な情報を誤って消さないように、ライトプロテクト（書き込み禁止）タブがついています。
SD メモリーカードにデータを保存しようとして、本製品に挿入する場合は、ライトプロテクトタブが「記録・消去可」の状態になっていることを確認してください。



スマートメディアの出し入れ

■メディアを入れる■

<u>カードの裏面を上にして（金色端子面が下で隅が切れている方が奥)</u>、挿入口に対して水平に、手で最後まで押し込んでください。
Card ランプが点灯することを確認してください。

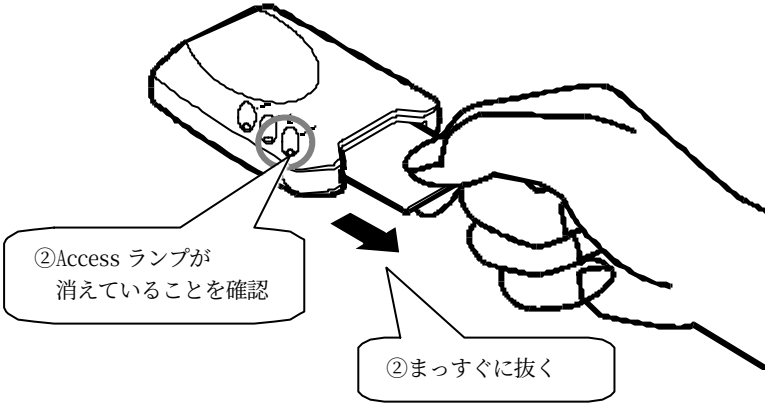


注意！

**メディアを挿入する場合は、必ず、メディアの向きと挿入位置を確認してください。
間違えた方法で無理に挿入すると、メディアが損傷したり、本製品が故障する可能性があります。**

■メディアを抜く■

1. Access ランプが消灯していることを確認します。
2. 指でメディアの先端をつまみ、まっすぐに抜いてください。



《使用編》
メディアにアクセスする

通常、メディアはフォーマットされた状態で発売されていますので、すぐにアクセスすることができます。特にフォーマットが必要な場合は、アクセスする前に、53 ページ【フォーマットする】を参照して、フォーマットを行ってください。

1 USB-SSMRW にメディアを挿入します。

挿入方法は 37 ページ～を参照してください。メディアを挿入したら、Card ランプが点灯することを確認してください。

2 [マイ コンピュータ]で、リムーバブルディスクをダブルクリックします。

USB-SSMRW が G ドライブに割り当てられた場合の例

「デバイスの準備ができていません」などと表示された場合は…

「困ったときには」64 ページをご参照ください。

3 メディアに保存されているファイルが表示されます。

ファイルコピー、移動、削除、フォルダの作成など、Windows のファイル操作を使って、メディア内のファイルにアクセスすることができます。

注意！

1. **デジタルスチルカメラなどのＡＶ 機器で使用したメディアの場合、フォルダを削除したり、ファイル名を変更すると、ＡＶ 機器側で使用できなくなる場合があります。**
2. **SD オーディオデータを使う場合は、ファイル操作では行えません。次ページ【SD オーディオデータを使う】を参照してください。**

《使用編》
SD オーディオデータを使う

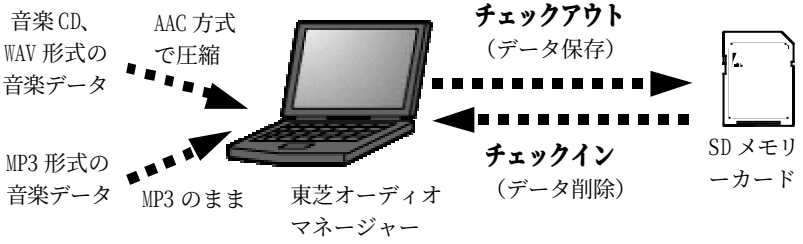
SD オーディオデータとは、SD メモリーカード対応のオーディオプレーヤーで再生できる音楽データのことで、著作権保護のための取り決めである SDMI 規格に準拠しています。本製品には、SD オーディオデータを使うために「東芝オーディオマネージャー」が添付されています。このソフトを使うと、音楽 CD の曲やパソコンに保存されている MP3、WAV 形式のデータを SD オーディオデータとして SD メモリーカードに保存することができます。

東芝オーディオマネージャーをまだインストールしていない場合は、21 ページ【東芝オーディオマネージャーのインストール】を参照して、インストールしてください。

SD オーディオデータを使う前に

ここでは、SD オーディオデータの基本的な考え方と、著作権保護の取り決め組織である SDMI（Secure Digital Music Initiative）で決まっている注意事項を説明します。SD オーディオデータを使う前に必ずお読みください。

■チェックアウトとチェックイン



- **チェックアウト**

  SD メモリーカードに SD オーディオデータを書き込むことを、こう呼びます。

● **チェックイン**

SD メモリーカードからパソコンに SD オーディオデータを戻す（SD メモリーカードからデータを削除する）ことを、こう呼びます。

● **AAC（Advanced Audio Coding）方式**

AAC 方式とは MPEG-2 で採用されているオーディオ圧縮技術の１つで、MP3 方式の音楽データより圧縮率も高く高音質です。東芝オーディオマネージャーでは、音楽 CD・WAV 形式の音楽データは自動的に AAC 方式の音楽データに変換します。

■SD オーディオデータを使うための注意事項

● **チェックアウトには回数制限があります**

１曲に対して SD メモリーカードにチェックアウトできる回数には制限があります。東芝オーディオマネージャーを使用する場合、１曲につきチェックアウトは３回までです。（画面には「転送可能回数」として、残りチェックアウト回数が表示されます）。

● **チェックインできるのはチェックアウトしたパソコンだけです**

他のパソコンでチェックインすることはできません。複数のパソコンをお使いの場合はご注意ください。また、チェックインするときは、必ずチェックアウトしたソフトウェアを使ってください。チェックインすると SD メモリーカード内の曲は削除され、その曲に対する転送可能回数（残りチェックアウト回数）が１つ増えます。

● **Windows のファイル操作は使えません**

エクスプローラなどで、SD オーディオデータを削除したり、名前を変更したり、格納フォルダを変更すると、オーディオプレーヤーで再生できなくなります。SD オーディオデータのチェックアウト、チェックインは必ず、東芝オーディオマネージャーをお使いください。

● **オーディオプレーヤーが再生できる形式でチェックアウトします**

SD オーディオプレーヤーによって、再生できる形式’（ビットレートなど）が異なります。お使いのオーディオプレーヤーが対応している形式を確認し、その形式でチェックアウトしてください。

■その他の注意事項

- 東芝オーディオマネージャーは SD メモリーカード専用です。MMC、スマートメディアには保存できません。
- コピー制限が記録されている音楽データや、DVD オーディオ機器を使用して録音した音楽データの場合は、チェックアウトできません。
- 音楽データの著作権者やサービス事業者が決めた利用方法がある場合は、その方法にしたがって、ご利用ください。
- 著作権者に無断で、販売や配布など第三者に便宜を図る目的で、音楽データを作成することは違法です。また、個人で楽しむ場合のほかは、音楽ファイル・音声ファイル・音楽 CD などの複製、無料有料を問わずの配布、インターネットへの掲載は、著作権法や国際条約上、固く禁じられています。

音楽CD の曲をSD メモリーカードに録音する（チェックアウト）

ここでは音楽 CD の曲を SD メモリーカードにチェックアウトする方法を説明します。パソコン上の MP3、WAV 形式のファイルをチェックアウトする場合は、東芝オーディオマネージャーのオンラインヘルプを参照してください。

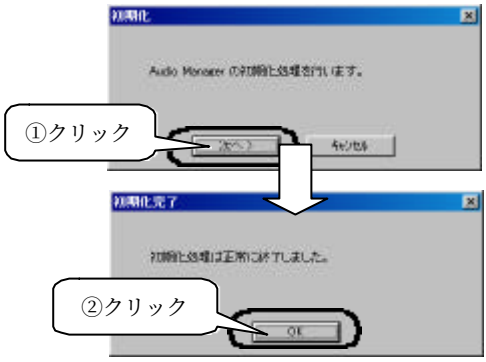
1 USB-SSMRW をパソコンに取り付け、録音したい SD メモリーカードを入れます。

初めて東芝オーディオマネージャーを起動するときは、本製品を取り付けた状態で行う必要があるため、必ず、先に取り付けてください。

SD メモリーカードの入れ方は 37 ページを参照してください。

2 [スタート]→[プログラム]→[SD Applications]を開き、[Audio Manager]をクリックします。

3 初めて起動したときは、以下の画面が表示されるので、USB-SSMRW が接続されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。しばらくして、終了画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。



4 プレーヤーウィンドウの ボタンをクリックします。

ライブラリウィンドウが開きます。

5 音楽CDをCD-ROMドライブにセットします。

6 [更新]ボタンをクリックします。

画面下部のウィンドウに音楽CDのタイトル名などが表示されます。

音楽CDの情報が
表示されない場合は…

「困ったときには」64ページ
をご参照ください。

7 メディアに録音したい曲をチェック（複数可）して、[↑取り込み]ボタンをクリックします。

取り込み中は進行状況が表示されます（表示される所要時間は目安です）。
取り込みが終わると、画面上部に曲名が表示されます。

8 SD メモリーカードが入っていることを確認して、[→PD／SD]タブをクリックします。

「PD/SD と認証されませんでした」と表示された場合は…

「困ったときには」65 ページをご参照ください。

9 [↓全追加]ボタンをクリックします。

画面上部のリストの内容が画面下部のリストにグレー表示されます。

注意！

SD オーディオデータは、SDMI 規格によりチェックアウトできる回数に制限があります（チェックアウト可能回数＝転送可能回数）。転送可能回数がゼロの曲はグレー表示されません。

参考

一部の曲だけを録音したいときは、先に画面上部のリストの中から録音したい曲をクリック（複数選択したいときは[Ctrl] キーを押しながら）してから、[↓追加 ボタンをクリックします。なお、転送可能回数がゼロの曲は選択できません。

10 [転送開始] ボタンをクリックします。

SD メモリーカードに SD オーディオデータをチェックアウトします。USB-SSMRW の Access ランプが点灯（点滅）することを確認してください。
チェックアウトが終わると、グレー表示していた内容がオレンジ色表示になります。

注意！

Access ランプ点灯中は、メディアを抜いたり、本製品を取り外すことは絶対にしないでください。メディアや本製品が損傷する可能性があります。

11 転送がすべて終わったら、プレーヤーウィンドウの ボタンをクリックして、東芝オーディオマネージャーを終了します。

これで、SD メモリーカードに SD オーディオデータがチェックアウトできました。USB-SSMRW から SD メモリーカードを取り出し、SD メモリーカード対応オーディオプレーヤーで音楽を楽しんでください。

SD オーディオプレーヤーで再生できない場合は… 「困ったときには」66 ページをご参照ください。

SD メモリーカードの曲を削除する（チェックイン）

転送可能回数（残りチェックアウト回数）がゼロになると、SD オーディオデータはチェックアウトできません。しかし、SD メモリーカードの曲を削除すれば、転送可能回数が 1 回増えます。これをチェックインといいます。**チェックインするときは、そのメディアにチェックアウトしたときと同じパソコン、同じソフトウェア（東芝オーディオマネージャー）で行ってください。**ここでは、その方法を説明します。

1 チェックアウトしたパソコンと同じパソコンで、東芝オーディオマネージャーを起動します。

2 プレーヤーウィンドウの、 ボタンをクリックします。

ライブラリマネージャーウィンドウが開きます。

3 [→PD／SD]タブをクリックします。

4 USB-SSMRW に SD メモリーカードを入れ、[更新]ボタンをクリックします。

SD メモリーカードに録音されている内容が画面下部のリストに表示されます。SD メモリーカードの入れ方は 37 ページを参照してください。

「PD/SD と認証されませんでした」と表示された場合は…

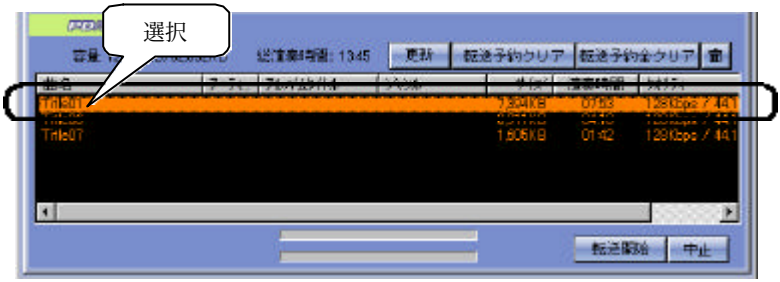
「困ったときには」65 ページをご参照ください。

録音されているはずの曲が表示されない場合は…

「困ったときには」66 ページをご参照ください。

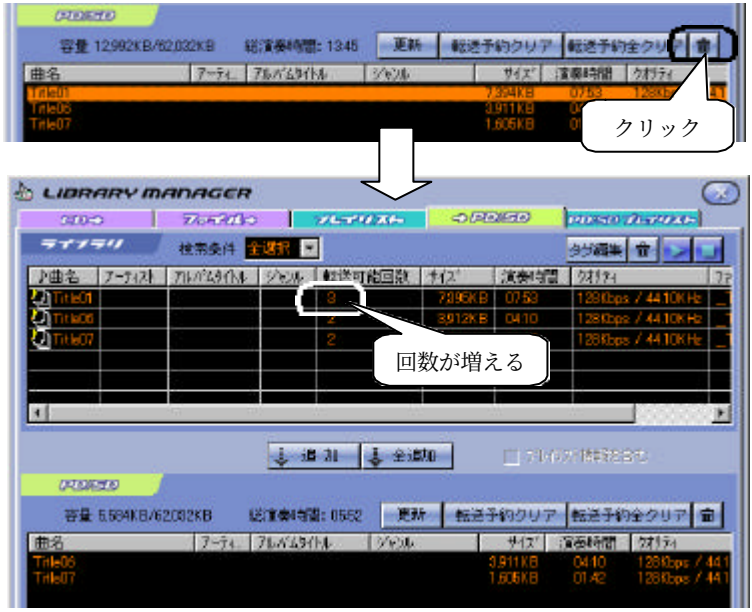
5 削除したい曲を選択します。

複数選択したいときは[Ctrl]キーを押しながらクリックします。選択した曲はオレンジ色で反転します。



6 🗑をクリックします。

画面下部のリストから曲情報が消去され、画面上部の転送可能回数が１つ増えることを確認してください。



7 プレーヤーウィンドウの ボタンをクリックして、東芝オーディオマネージャーを終了します。

東芝オーディオマネージャーの詳しい使い方については、オンラインヘルプを参照してください。

《使用編》
フォーマットする

メディアをオーディオプレーヤーやデジタルスチルカメラなどのAV機器で使う場合は、AV機器側でフォーマットしてください。（フォーマット方法はAV機器の取扱説明書を参照してください。）

メディアをパソコンだけで使う場合で、特にフォーマットが必要となる場合は、下記に示す手順でフォーマットを行ってください。ただし、このフォーマットを行うとAV機器では使用できない場合もありますので、その場合は、使いたいAV機器で、再度、フォーマットしてください。

フォーマット方法は、メディアによって異なります。必要な箇所をお読みください。

- SDメモリーカードの場合：下記参照
- MMC、スマートメディアの場合：55ページ参照

注意！

フォーマットを行った場合、メディアに保存されている内容はすべて消去されます。必要ならば、バックアップを取ってからフォーマットしてください。
また、フォーマット操作を間違えると、別のハードディスクなどのデータを消去してしまう可能性があるので、操作は慎重に行ってください。

SDメモリーカードの場合

東芝オーディオマネージャーが正しくインストールされていることが前提です。

USB-SSMRWに、フォーマットしたいSDメモリーカードを入れます。

2 [プログラム]→[SD Applications]→[SD Fomatter]を起動します。

3 [フォーマット]ボタンをクリックします。

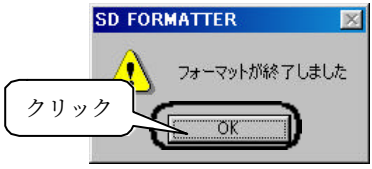
4 メディアを確認して、[はい]ボタンをクリックします。

フォーマットを開始します。USB-SSMRW の Access ランプが点灯することを確認してください。

注意！

Access ランプ点灯中は、メディアを抜いたり、本製品を取り外すことは絶対にしないでください。メディアや本製品が損傷する可能性があります。

5 下記の画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。



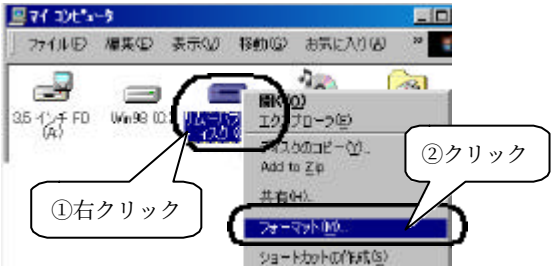
6 手順 3の画面に戻るので、[終了]ボタンをクリックします。

これでフォーマットは終了です。

MMC、スマートメディアの場合

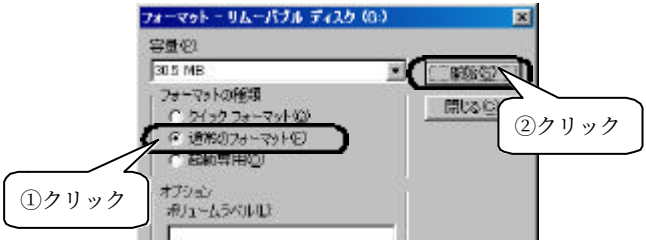
1 USB-SSMRW に、フォーマットしたいメディアを入れます。

2 [マイ コンピュータ]を開き、USB-SSMRW のリムーバブルディスクを右クリックして、[フォーマット]を選びます。



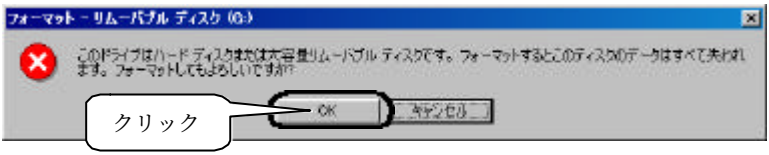
3 [通常のフォーマット]を選び、[開始]ボタンをクリックします。

表示される容量はメディアによって異なります。



4 メディアを確認して、[OK]ボタンをクリックします。

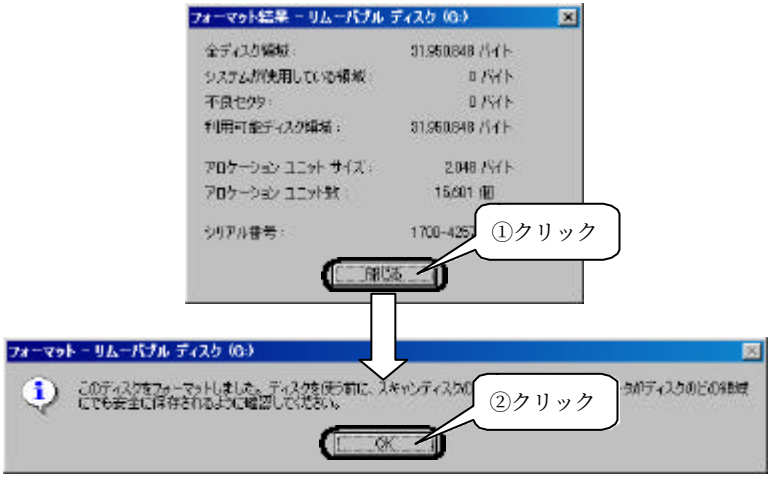
フォーマットを開始します。USB-SSMRW の Access ランプが点灯することを確認してください。



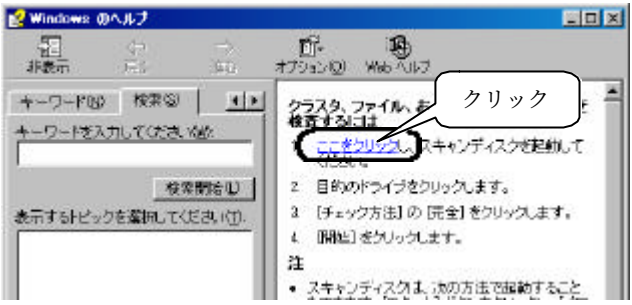
注意！

Access ランプ点灯中は、メディアを抜いたり、本製品を取り外すことは絶対にしないでください。メディアや本製品が損傷する可能性があります。

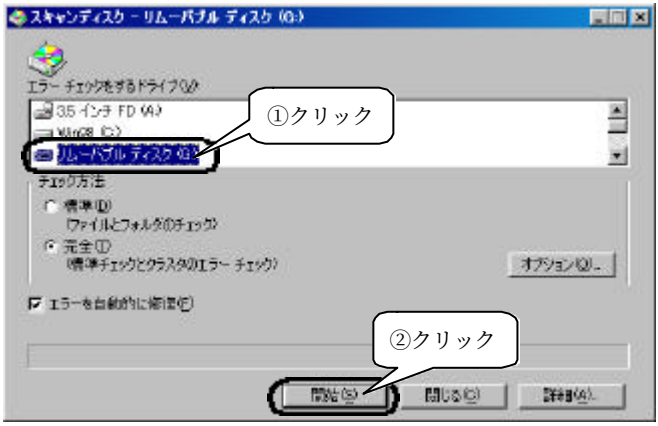
5 フォーマット結果が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。
下の画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。



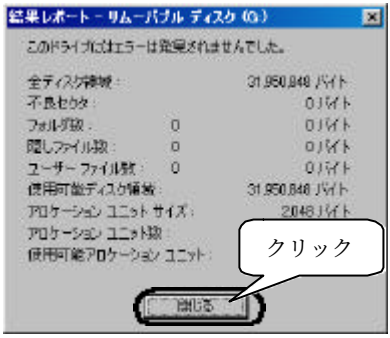
6 「Windows のヘルプ」が表示されるので、下線部をクリックしてスキャンディスクを実行します。



7 フォーマットしたドライブ名を選択し、[開始]ボタンをクリックします。



8 結果が表示されたら[閉じる]ボタンをクリックします。開いている画面をすべて閉じてください。



これでフォーマットは終了です。

3 付　録

ここでは、以下のことを説明します。必要に応じてお読みください。

P60　困ったときには＜目次＞

うまく取り付けできない、思ったように動作しないときなどには、同じ現象がないかどうか、まず、ここを参照ください。

P61　困ったときには

ここには問題の現象とその対処方法が書かれています。問題の大半はすぐに解決できることです。是非、お試しください。

P67　ハードウェア仕様

本製品の基本仕様を説明してあります。

P68　用語解説

本製品に関する基本的な用語を簡単に説明してあります。

困ったときには<目次>

状態	ページ
USB-SSMRW の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない	61
USB-SSMRW を接続しても「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されない	61
デバイスマネージャによる確認で、「I-O DATA USB-SSMRW…」などや「USB 互換デバイス」が表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている	62
[マイ コンピュータ]でリムーバブルディスクが表示されない	63
どのリムーバブルディスクが USB-SSMRW なのかが判別できない	63

使用時のトラブル

状態	ページ
[マイコンピュータ]でリムーバブルディスクアイコンが表示されない	64
リムーバブルディスクアイコンをダブルクリックすると「デバイスの準備ができていません」などと表示される	64
セットした音楽 CD の情報が表示されない （東芝オーディオマネージャー使用時）	64
「PD/SD と認証されませんでした」と表示される （東芝オーディオマネージャー使用時）	65
録音したはずの曲が表示されない （東芝オーディオマネージャー使用時）	66
録音したはずの曲が SD オーディオプレーヤーで再生されない	66
再起動後、正常に認識されない	66

困ったときには

接続から動作確認まで

USB-SSMRW の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない

原因 USB-SSMRW の USB コネクタの向きが正しくない。

対処 コネクタの向きを変えてもう１度差し込んでください。向きが一致していれば、コネクタを差し込むのに力は必要ありません。

原因 パソコン側の USB ポートが違う。

対処 パソコン側の USB ポートの位置を取扱説明書などでご確認ください。

USB-SSMRW を接続しても「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されない

原因 USB ポートに、USB-SSMRW の USB コネクタがきちんとささっていない。

対処 USB ポートに最後まできちんと USB-SSMRW の USB コネクタがささっていることを確認してください。

原因 すでにインストール済みである。

対処 USB-SSMRW を１度インストールすると、USB-SSMRW の USB コネクタを抜き差ししても「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面は表示されません。USB コネクタを差し込むだけで接続完了となります。

原因 デバイス認識されていない（USB ハブに接続した場合）。

対処 以下の方法を試してみてください。

- USB コネクタを抜いて、差し直す。
- USB ハブの別のポートに差してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

原因 デバイスが誤認識されている。

対処 以下の手順で誤認識したデバイスをいったん削除して、再度インストールしてください。

①USB-SSMRW を接続した状態で Windows 98 を起動します。

②[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]で[種類別]を選択し、[ユニバーサル シリアルバスコントローラ]をダブルクリックしたときに表示される USB コントローラ名を控えます。
（[・・・Universal Host Controller]などと表示されます。）

③[接続別に表示]に変更し、控えた USB コントローラの表示を探します。([プラグアンドプレイ BIOS]の下やその下の[PCI バス]の下にある場合があります。)

④探し出した USB コントローラをダブルクリックします。

⑤その下に表示されるデバイス名をすべて控えます。

⑥USB-SSMRW をパソコンから取り外し、USB コントローラの下で先ほど控えたデバイス名の中から消えたデバイス名がないか確認します。

⑦消えたデバイス名が誤認識したデバイスですので、再度 USB-SSMRW を接続し、デバイスマネージャから誤認識したデバイスを[削除]ボタンで削除します。なお、USB コントローラのすぐ下に誤認識したデバイスがない場合は、[USB ルートハブ]や[一般 USB ハブ]といった項目がありますので、その下に誤認識したデバイスがないか、同様の手順で確認してください。

⑧デバイスマネージャを終了させてからケーブルを差し直して、インストール画面がでないかご確認ください。

デバイスマネージャによる確認で、「I-O DATA USB-SSMRW…」などや「USB 互換デバイス」が表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている

原因 USB-SSMRW を取り付けていない。

対処 USB-SSMRW の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差してください。

原因 パソコンの USB ポートに、USB-SSMRW の USB コネクタがきちんとささっていない。

対処 パソコンの USB ポートに最後まできちんと USB-SSMRW の USB コネクタがささっていることを確認してください。

原因 USB-SSMRW にケーブルがきちんとささっていない。

対処 USB-SSMRW にささっているケーブルを抜いて、再度入れ直してください。

原因 正しくインストールされていない。

対処 32 ページ【インストールした情報を削除するには】を参照して、アンインストールした後、11 ページ【インストールするには】を参照してインストールをやり直してください。

原因 デバイス認識されていない（USB ハブに接続した場合）。

対処 以下の方法を試してみてください。

- USB コネクタを抜いて、差し直す。
- USB ハブの別のポートに差してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

[マイ コンピュータ]でリムーバブルディスクが表示されない

原因 USB-SSMRW を取り付けていない。

対処 USB-SSMRW の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差してください。

原因 パソコンの USB ポートに、USB-SSMRW の USB コネクタがきちんとささっていない。

対処 パソコンの USB ポートに最後まできちんと USB-SSMRW の USB コネクタがささっていることを確認してください。

原因 [マイコンピュータ]の表示が最新状態になっていない。

対処 [表示]メニューの[最新の状態に更新]を実行してみてください。

原因 正しくインストールされていない。

対処 32 ページ【インストールした情報を削除するには】を参照して、アンインストールした後、11 ページ【インストールするには】を参照してインストールをやり直してください。

どのリムーバブルディスクが USB-SSMRW なのかが判別できない

対処 USB-SSMRW の Access ランプが消えていることを確認してから、USB-SSMRW の USB コネクタを USB ポートから取り外してください。この状態で[マイコンピュータ]を起動して、ドライブ構成を確認します。
その後、USB-SSMRW の USB コネクタを USB ポートに差し込んで、追加されたドライブ名を確認してください。

使用時のトラブル

[マイコンピュータ]でリムーバブルディスクアイコンが表示されない

前ページの同項目を参照してください。

リムーバブルディスクアイコンをダブルクリックすると「デバイスの準備ができていません」などと表示される

原因 メディアがセットされていない、または向きを間違えてセットしている。

対処 メディアを正しくセットして、[再試行]ボタンをクリックしてください。
メディアの出し入れ方法は36 ページ【基本的な使い方】を参照してください。

原因 USB-SSMRW でないリムーバブルディスクをダブルクリックしている。

対処 複数のリムーバブルディスクがある場合は、ドライブ名を確認してください。

原因 メディアがフォーマットされていない。

対処 メディアをオーディオプレーヤーやデジタルカメラなどの AV 機器で使用する場合は、AV 機器側でフォーマットしてください。フォーマット方法は AV 機器の取扱説明書を参照してください(AV 機器でフォーマットしてもパソコン側でアクセスできます)。
パソコンのみでご使用の場合は、53 ページ【フォーマットするには】を参照してフォーマットしてください。

セットした音楽 CD の情報が表示されない（東芝オーディオマネージャー使用時）

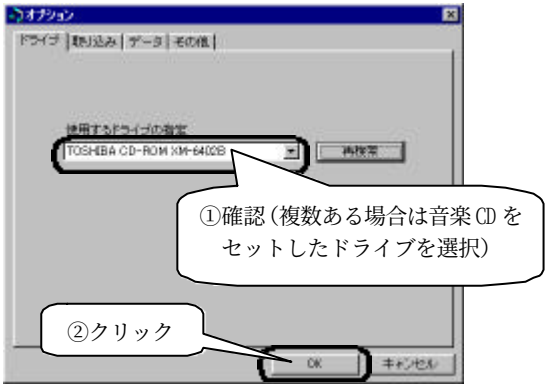
原因 CD-ROM ドライブが認識されていない。

対処 下記の手順をお試しください。

1 プレーヤーウィンドウの[MENU]ボタンをクリックし、[オプション]を選びます。

2 表示される CD-ROM ドライブを確認します。
音楽 CD をセットした CD-ROM ドライブが表示されていない場合は、[再検索]ボタンをクリックします。

3 音楽 CD をセットした CD-ROM ドライブを選択し、[OK]ボタンをクリックします。
再検索しても CD-ROM ドライブが表示されない場合は、デジタル抽出できない CD-ROM ドライブと思われます。この CD-ROM ドライブでは音楽 CD は使用できません。



4 ライブラリウィンドウの[CD→]画面で、[更新]ボタンをクリックします。
音楽 CD の情報が表示されます。

「PD/SD と認証されませんでした」と表示される（東芝オーディオマネージャー使用時）

原因 挿入したメディアが SD メモリーカードではない。

対処 メディアを確認し、SD メモリーカードを正しく挿入してください。東芝オーディオマネージャーで使用できるのは、SD メモリーカードだけです。
メディアの出し入れ方法は 36 ページ【基本的な使い方】を参照してください。

原因 東芝オーディオマネージャーが正しくインストールされていない。

対処 東芝オーディオマネージャーを最初に起動したときに、何らかの原因で、正しく初期化処理が行われていない可能性があります。
34 ページ【東芝オーディオマネージャーのアンインストール】を参照して、いったん東芝オーディオマネージャーをアンインストールしてください。
その後、USB-SSMRW を正しく取り付けた後、再度、東芝オーディオマネージャーをインストールしてください。

録音したはずの曲が表示されない（東芝オーディオマネージャー使用時）

原因 違う SD メモリーカードを挿入している。

対処 SD メモリーカードを確認し、[更新]ボタンをクリックしてください。

原因 [→PD/SD]タブをクリックしてから、SD メモリーカードを挿入した。

対処 [更新]ボタンをクリックしてください。

録音したはずの曲が SD オーディオプレーヤーで再生されない

原因 違う SD メモリーカードを挿入している。

対処 SD メモリーカードを確認してください。

原因 SD オーディオプレーヤーが録音した形式に対応していない。

対処 ご使用の SD オーディオプレーヤーが対応した形式で録音する必要があります。
SD オーディオプレーヤーが対応している形式（ビットレートなど）を確認し、その形式で、チェックアウトしてください。

再起動後、正常に認識されない

対処 USB コネクタを抜いて、差し直してください。

ハードウェア仕様

インターフェイス	USB Specification Rev 1.1準拠
転送速度	1.5MB/sec
電源電圧	DC 5.0V（バスパワーによる供給）
消費電流	最大100mA
対応メディア	SDメモリーカード（8MB～64MB） マルチメディアカード（4MB～32MB） スマートメディア（3.3V/4～64MB）
動作環境	0～40℃/20～90%（結露しないこと）
外形寸法	85(D)×62(W)×15(H)mm
付属ケーブル	USB-SSMRW専用USBケーブル Aコネクタ⇔ミニBコネクタタイプ 約50cm
質量	約50g

用語解説

AAC 方式（エーエーシ） (*Advanced Audio Coding*)

MPEG-2 または MPEG-4 で採用されているオーディオ圧縮技術の１つ。MPEG-1 を採用している MP3 方式より圧縮率が高く（小さいファイルサイズで）、高音質の音楽再生が可能。

MP3 方式（エムピースリー） (*MPEG-1 Audio Layer 3*)

MPEG-1 で採用されているオーディオ圧縮技術の１つ。MPEG-1 のオーディオ圧縮技術には、Layer 1、Layer 2、Layer 3 があり、Layer 3 は最高 1/12 の圧縮率で、音楽 CD なみの高音質を得ることができる。

MPEG（エムペグ） (*Moving Picture Exports Group*)

マルチメディアの圧縮技術の標準化を行っている組織、または、その組織が作成した規格をさす。CD-ROM への応用を考えた転送速度 1.5Mbps の MPEG-1 と、AV 機器や放送への応用を考えた MPEG-2 などの規格がある。DVD やデジタル放送は MPEG-2 の規格を採用している。

SDMI（エスディーエムアイ） (*Secure Digital Music Initiative*)

音楽データに対する著作権保護規約、またはその規約を作っている組織。インターネットなどで音楽配信を行うときに、著作権を守った正しい配布・販売ができるように考えられている。

SD オーディオデータ（エスディオーディオデータ）

SDMI 規格に準拠して、SD メモリカードに録音された音楽データ。

SD メモリーカード（エスディメモリーカード） (*Security Data Memory Card*)

松下電器、東芝、アメリカの SanDisk 社が提唱している小型メモリーカード。MMC（マルチメディアカード）と上位互換が確保されたもので、セキュリティ機能を備えている。セキュリティ機能を使用しないときは、MMC のようなデータ記録媒体として扱うこともできる。MMC より少し厚く、書き込み防止のプロテクトタブがある。

USB（ユーエスビー） *(Universal Serial Bus)*

パソコンと周辺機器を接続する規格の１つ。パソコンと電話回線の接続性向上、接続のしやすさ、増設のしやすさなどを主な目的として 1995 年に公開された。

- コネクタ形状の一元化により、周辺機器のインターフェイスが統一される。
- デスクトップパソコンでもノートパソコンでも使用できる。
- Hot Plug 対応でパソコン起動中でも抜き差しできる。
- USB ポートから電源供給が可能なので外部電源が要らない。
- 複数の IRQ を使用しないので機器間の競合が少なくなる。

などの特長を持つ。転送速度は、高速用に 12Mbps（シールド付きケーブルで最長 5m まで）と、低速用に 1.5Mbps の２種類ある。

スマートメディア *(Smart Media)*

東芝が開発したフラッシュメモリの商品名。フロッピーディスクの１/４ほどの大きさで、超薄型のカード。オーディオプレーヤーやデジタルスチルカメラなどのモバイル機器の記憶媒体として使われている。

チェックアウト、チェックイン

チェックアウトとは、SD メモリーカードに SD オーディオデータを書き込むこと。SDMI 規約によって、チェックアウトできる回数は１曲につき制限がある（利用条件が付加されていないデータの場合は３回まで）。チェックインは SD メモリーカードからパソコンに SD オーディオデータを戻すこと。チェックインすることで、残りチェックアウト回数が増えるしくみになっている。ただし、チェックインは、チェックアウトしたパソコンでしか実行できない。

マルチメディアカード、MMC（エムエムシー） *(Multi Media Card)*

アメリカの SanDisk 社、Siemens 社が開発した切手サイズの超小型、超軽量の次世代デジタルメディア（記録媒体）。主にデジタルスチルカメラなどのマルチメディア機器の記録媒体として注目されている。リムーバブルなので大容量にも柔軟に対応ができる。国内外の約 50 社が賛同し、携帯電話などへの普及も目指している。

リムーバブルディスク（ドライブ） *(Removable Disk Drive)*

着脱可能な記憶媒体のディスクドライブをさす。MO、Zip、PD などが代表だが、Windows 上では、本製品もリムーバブルディスクとして認識される。

サポートセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX 番号
2. ご使用の弊社製品名と、サポートソフトウェアディスクのシリアルNo.
   (Ver シールに印刷されています。)
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。

■オンライン

インターネット　http://www.iodata.co.jp/support/
「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを
使用して、E-mail をお送りください。
@nifty　アイ・オー・データステーション（IODATA）　サポート会議室

■郵便

〒920-8513　石川県金沢市桜田町２丁目８４番地　アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「USB-SSMRW」係　宛

■電話

電話番号　金沢　076-260-3661
東京　03-3254-1085
受付時間　9:30 ～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

■FAX

FAX 番号　金沢　076-260-3360
東京　03-3254-9055
宛先　株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「USB-SSMRW」係　宛

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

サポートソフトウェアのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。なお、当サービスはユーザー登録された方のみが対象です。

■オンライン

インターネット	http://www.iodata.co.jp/ →「サポートライブラリ」
@nifty	ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀｽﾃｰｼｮﾝ (SIODATA) ライブラリ 7 (LIB 7)

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。(送料及び手数料はお客様負担)

〒920-8513 石川県金沢市桜田町２丁目８４番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「USB-SSMRW」サービス窓口 宛

電話番号 076-260-3663
受付時間 9:30～12:00 13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

■ご注意

オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。

保証について

■保証期間

保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有料修理となります。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。
弊社が販売中止を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

- 本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
- 本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

修理について

弊社製品の修理につきましては、以下の事項をご確認の上、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいます様、お願い致します。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
  また、修理品のデータにつきましては、故障症状確認の際にすべて消去されます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
  ◇保証書がない場合
  ◇保証書の所定事項が未記入の場合
  ◇逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、
  　落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
  ◇落雷などの事故による破損の場合
  ◇本製品を改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。
  製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
- 修理品送付先

住所　　〒920-8513
石川県金沢市桜田町２丁目８４番地　　アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
『USB-SSMRW」 修理係　　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**でのご送付をお願いいたします。

- 修理品納期問い合わせについて

受付窓口　『USB-SSMRW」 サービス窓口
電話番号　金沢　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、上記までお問い合わせください。